

Q9 薬を飲み終えたら？

6ヶ月間の内服を終えた直後と、6ヶ月後、1年後、1年半後、2年後に結核の発病がないかどうか確認するために胸部エックス線検査を受けましょう。
なお、咳・たん・胸痛・発熱などの症状が出た場合早めに受診しましょう

薬を飲んでいる期間中や薬を飲み終えた後も
咳やたん、胸痛、発熱などの症状が長引く時は受診し、
これまでの経過を医師に伝え、胸部エックス線検査をすすんで受けましょう

保健所では
結核医療・療養・内服などについて
随時相談を行なっています。
気になること・ご心配なことは
保健所までご相談ください

担当保健師

この冊子は1600部作成し、1冊あたりの単価は617円です。

潜在性 結核感染症治療

Q & A
あんど

大阪府

結核の発病を防ごう！

結核に感染しているかどうかを確認するため
ツベルクリン反応検査・QFT 検査を行ったところ

() さんの **検査結果は**

	ツベルクリン検査	QFT 検査	胸部エックス線検査
検査年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
結果			異常なし

以上の結果より、あなたは**予防内服が必要になりました**

Q1 潜在性結核感染症治療ってなあに？

結核の感染を受けて発病の危険性が高いと考えられる場合に、薬を飲んで発病を防ぐことをいいます。つまり、結核の発病予防のために飲みます。(予防内服)

Q2 感染は どうしてわかるの？

結核菌がからだの中に入っていることを結核の感染といいます。感染していることを調べるのがツベルクリン反応検査・QFT 検査です。

発病は感染してから2年以内に多く、その後は少なくなります。発病の可能性は一生続きます。

Q3 感染と発病は ちがうの？

結核菌がからだの中に入っても、からだの抵抗力が強ければ、結核菌は抑え込まれてしまいます。しかし、抑え込まれた結核菌は死んでしまったというわけではなく、からだの中で冬眠状態に入ります。そして、からだの抵抗力が下がることがあれば活動を始め、結核の「発病」となります。

Q4 予防内服ってどうするの？

イソニアジド (INH) という薬を6ヶ月間、毎日飲み続けます。イソニアジド (INH) は、からだの中にある結核菌を徐々に退治する薬です。薬は通常1日1回で6ヶ月間毎日規則正しく、忘れず飲み続けることが大切です。

Q5 予防内服の効果はどれくらい？

予防内服の効果は、薬を使わないのに比べ、毎日確実に6ヶ月間薬を飲んだ場合、結核の発病を約70%抑えることができ、その効果は10年以上続くといわれています。薬を飲んだり飲まなかったりといった、不規則な飲み方や、必要な期間飲めなかった場合、予防内服の効果は落ち、結核の発病の危険性が高くなります。

薬を忘れず
しっかり飲むことが
あなたのからだに
とっても大切なこと

服薬手帳 活用してね

Q6 予防内服中に気をつけることは？

あなたの生活は、何の制限もありません。日常生活や仕事・学業には、なんら差し支えありませんし今までどおりの生活でかまいません。

Q7 副作用は 大丈夫？

イソニアジド (INH) は、世界中で結核の予防や治療薬として長く使われていて、副作用も少ない薬です。しかし、まれに肝機能の低下・指先のしびれ・食欲不振・湿疹などが起こることがあります。その時は主治医に相談しましょう。

Q8 費用は どうなるの？

★結核医療費公費負担制度を受けることができるので、自己負担は少なくて済みます。申請の方法は、お住まいを管轄する保健所へ、結核医療費公費負担申請書（主治医に書いてもらう）と胸部エックス線フィルムをつけて申請してください。